

議案第18号

令和4年度香春町水道事業会計補正予算

令和4年度 香春町水道事業会計補正予算（第4号）

（総 則）

第1条 令和4年度香春町水道事業会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（資本的支出の補正）

第2条 予算第4条本文括弧書中「49,278千円」を「49,578千円」に改め、資本的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 資本的支出	122,778千円	300千円	123,078千円
第1項 改良事業費	91,046千円	300千円	91,346千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第3条 予算第8条に定めた経費の金額を次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
職員給与費	27,317千円	300千円	27,617千円

令和5年3月7日提出

福岡県香春町長 鶴 我 繁 和

令和4年度 香春町水道事業会計補正予算明細書

資本的支出

(1款) 資本的支出 (1項) 改良事業費

(単位：千円)

目	補正前の額	補正額	計	節	金額	
1				手 当	4,270	既決予定額 3,970
配水設備改良費	87,369	300	87,669			超過勤務手当 300
						計 300
計	91,046	300	91,346			

令和4年度 香春町水道事業会計補正予算給与費明細書

一般職

(1)総括

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区分	職員数 (人)	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員 手当	計			
補正後	4 (0)	0	13,861	7,905	21,766	5,851	27,617	
補正前	4 (0)	0	13,861	7,605	21,466	5,851	27,317	
比較	0 (0)	0	0	300	300	0	300	

備考 1 この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となつたものについて記載すること。

2 ()内は、再任用短時間勤務職員について外書きすること。

(単位：千円)

職員手当の内訳	区分	扶養 手当	地域 手当	通勤 手当	住居 手当	管理職 手当	超過勤 務手当	期末勤 勉手当	その他 の手当
		補正後	378	0	187	28	0	2,000	5,192
補正前	378	0	187	28	0	1,700	5,192	120	
比較	0	0	0	0	0	300	0	0	

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区分	職員数 (人)	給与費				共済費	合計	備考
		報酬	給料	職員 手当	計			
補正後	6 (6)	10,777	0	2,249	13,026	1,567	14,593	
補正前	6 (6)	10,777	0	2,249	13,026	1,567	14,593	
比較	0 (0)	0	0	0	0	0	0	

備考 1 この表は、報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となつたものについて記載すること。

2 ()内は、会計年度任用の職を占める職員であつて、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きすること。

(単位：千円)

職員手当の内訳	区分	扶養 手当	地域 手当	通勤 手当	住居 手当	管理職 手当	超過勤 務手当	期末勤 勉手当	その他 の手当
		補正後	0	0	0	0	0	0	2,249
補正前	0	0	0	0	0	0	2,249	0	
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

ア 会計年度任用職員以外の職員

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		備考
給料	0	給与改正に伴う増減分	0	
		昇給に伴う増減分	0	
		その他の増減分	0	
職員手当	300	制度改正に伴う増減分	0	
		その他の増減分	300	

イ 会計年度任用職員

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		備考
給料	0	給与改正に伴う増減分	0	
		昇給に伴う増減分	0	
		その他の増減分	0	
職員手当	0	制度改正に伴う増減分	0	
		その他の増減分	0	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区分		行政職	技能職
令和5年3月1日現在	平均給料月額（円）	288,771	0
	平均給与月額（円）	301,125	0
	平均年齢（歳）	38.3	0.0
令和4年12月1日現在	平均給料月額（円）	288,771	0
	平均給与月額（円）	301,125	0
	平均年齢（歳）	38.0	0.0

イ 初任給

(単位：円)

区分	行政職	技能職	国の制度	
			行政職	技能職
高校卒	154,600	147,900	154,600	151,900
大学卒	185,200	—	185,200	—

ウ 級別職員数

区分	行政職			技能職			区分	行政職			技能職		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比		級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
令和 5年 3月1 日 現在	1級	0	0.0%	1級			令和 4年 12月1 日 現在	1級	0	0.0%	1級		
	2級	2	50.0%	2級				2級	2	50.0%	2級		
	3級	0	0.0%	3級				3級	0	0.0%	3級		
	4級	2	50.0%	4級				4級	2	50.0%	4級		
	5級	0	0.0%	5級				5級	0	0.0%	5級		
	6級	0	0.0%					6級	0	0.0%			
	計	4	100.0%	計	0	0.0%		計	4	100.0%	計	0	0.0%

(級別の標準的な職務内容)

区 分	一般職	単純労務職
1級	主事、技師の職務	用務員等、給食調理員、作業員、自動車運転手、一般技能職員、事務補の職務
2級	主任主事、技師の職務	用務員等、給食調理員、作業員、自動車運転手、一般技能職員、事務補の職務
3級	水道事業布設工事監督者、水道技術管理者、係長、主査の職務	相当の技能又は経験を必要とする業務を行う給食調理員、作業員、自動車運転手、一般技能職員及び事務補の職務 相当困難な業務を行なう用務員等の職務
4級	水道事業布設工事監督者、水道技術管理者、課長補佐又は相当困難な業務を所掌する係長、及び特に困難な業務を所掌する主査の職務	高度の技能又は経験を必要とする業務を行う給食調理員、作業員、自動車運転手、一般技能職員及び事務補の職務 困難な業務を行う用務員等の職務
5級	水道事業布設工事監督者、水道技術管理者、課等の長又は相当困難な業務を所掌する課長補佐及び主幹の職務	特に高度の技能又は経験を必要とする業務を行う給食調理員、作業員、自動車運転手、一般技能職員及び事務補の職務 特に困難な業務を行う用務員等の職務
6級	水道技術管理者、困難な業務を所掌する課等の長の職務	

エ 昇給

区分		合計	行政職	技能職	
補正後	職員数 (A) (人)	4	4	0	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	4	4	0	
	号級数別内訳	2号給 (人)	0	0	0
		3号給 (人)	0	0	0
		4号給 (人)	4	4	0
		8号給 (人)	0	0	0
	比較 (B) / (A) (%)	100.0	100.0	0.0	
補正前	職員数 (A) (人)	4	4	0	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	4	4	0	
	号級数別内訳	2号給 (人)	0	0	0
		3号給 (人)	0	0	0
		4号給 (人)	4	4	0
		8号給 (人)	0	0	0
	比較 (B) / (A) (%)	100.0	100.0	0.0	

オ 期末手当、勤勉手当

区分	支給期別支給率			職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)	計 (月分)		
補正後	2.150 (1.125)	2.250 (1.175)	4.400 (2.300)	有	
補正前	2.150 (1.125)	2.250 (1.175)	4.400 (2.300)	有	
国の制度	2.150 (1.125)	2.250 (1.175)	4.400 (2.300)	有	

※ () 内は、再任用職員の標準的な支給率

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算 措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	有	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	有	

キ 地域手当

支給率 (%)	支給対象職員数 (人)	国の指定基準に基づく支給率 (%)
10	0	10

ク 特殊勤務手当

区分	全職種	行政職	技能職
給与総額に対する比較 (%)	—	—	—
支給対象職員の比較 (%) (令和5年3月1日現在)	—	—	—
代表的な特殊勤務手当の名称	伝染病防疫作業手当・行旅死亡人取扱業務手当		

ケ その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同 じ	—
住居手当	同 じ	—
通勤手当	同 じ	—